



# さだ公民館だより

令和6年6月21日 99号  
編集・発行 佐田地区公民館  
電話：44-0312

## 佐田地区災害救助防災セミナー

近年各地で発生している  
想定外の地震や線状降水帯により長時間降り続ける豪雨  
また 台風による強風・激雨  
このような事態に遭遇した時には 余儀なく非難をしなければなりません  
佐田地区の 避難場所は 佐田小学校を指定していますが  
想像を絶する災害が発生し 川が氾濫し橋が流され 土砂崩れで道路が寸断されたなど  
避難場所に移動することさえ困難になる事も考えられます  
各集落での 避難生活になった時の心構え  
焦らない 慌てない 冷静に 助け合う そして命を守るための  
セミナーです

「避難所運営ゲーム」ゲーム形式で 災害時の事前学習を皆さんで体験しましょう

講師 日本赤十字社大分県支部 事業推進課職員  
日時 令和6年7月11日 木曜日 10:00  
場所 佐田地区公民館 会議室  
参加者 自由(声を掛け合い参加してください)参加無料



大勢の方の参加を待っています。とても良い経験になりますよ、事前の心構え！

## 俳句教室

令和六年五月 三九五号  
佐田句会四月二十一日 佐田公民館(七名)

兼題 春惜しむ 竹の秋  
松本公節 選評

○この里の人みな優し柿若葉 まさ子

(評) 柿若葉の彩りと柔らかかさ等の優しさと佐田地区の皆さんの優しさを重ねた、感謝の佳句。

○母の日に入浴剤のプレゼント 義彦

(評) プレゼントは結局自分が欲しいものをあげる傾向にあります。が、「入浴剤」が親しみやすく暖かい。

○柿若葉木立のウェーブ風の乱 彰裕

(評) 観察しながら、紡ぎ出した措辞が、「風の乱」が少し冒険的で佳い。

○柿若葉朝日をゆらし光けり 美佐子

(評) 平凡に見えるが、落ち着いた佳句。見たままで、何も足さず。何も引かない。

○影もまた光返して柿若葉 一三華

(評) 「影もまた」が作者らしい措辞で、新しい発見。

選者吟

もみくちの押しくらまんじゅう柿若葉

次回は六月十八日佐田公民館 十三時より  
兼題は 梅雨晴れ 田植え あみ戸 です

佐田地区古紙回収の御案内 七月二〇日土曜日

午前八時から十一時まで 佐田地区公民館へ

(古紙・新聞・段ボール・アルミ缶)

## 佐田放課後子ども教室

令和6年度、佐田放課後子ども教室が5月28日  
火曜日、安倍公民館長・田口小学校長ほかサポートの  
先生方が列席し開級式を行いました。  
毎週火曜日が、放課後子ども教室開催日となってい  
ます。

6月11日は宇佐市消費生活センター職員に「消費  
生活出前講座」の教室をお願いしました。

この講座(授業)は、今学校の授業でも導入されてい  
るタブレットや、日常的に使用するパソコン・携帯電話  
など安全な使用方法、また不意にクリックを押すとお  
金を請求されたり、買わされたりする事もあるので困  
ったときは、親や先生に相談すること相談できなくて  
不安なときは遠慮なく、生活センターに電話してくだ  
さいと教えてもらった。

この他にも、警察署・消防署・ライオンズクラブ・手  
品・図書館・料理など様々な授業を実施します。



## 令和6年度 第1回あじむ学 宮ノ原見学

6月15日(土) 10時より あじむ学開催

安心院縄文会の皆さんを中心に 大勢の方が参加してくれました  
今回は 宮ノ原遺跡現地(三女神社裏)において 実際に発掘調査に携わった  
坂本 嘉弘 先生(大分県教育庁文化課)の  
発掘当時の 説明を聞きながら弥生時代から続く歴史を学びました  
宮ヶ原遺跡の現地見学 歴史資料館に展示している土器の見学  
歴史を感じることができました

しかし

歴史資料館は 現在閉鎖されており建物も老朽化し雨漏りしているそうです  
維持していくためには 予算が必要なのかもしれませんが なんだか勿体ないような気がしました  
何とかならないものかな?



佐田公民館だより QR コード  
スマホからカラーで閲覧できます。

